

2024年度 発達ネウボラプロジェクト 発達支援室 訪問支援事業

令和6年9月26日に、「令和6年度弘前市保育研究会主催 保育士等キャリアアップ研修」を委託されて行いました。



品川からは、「神経発達症」の概要についてお話させていただいた後で、「自閉スペクトラム症(ASD)」について、特に「共同注意」に焦点をあてて、グループワークを行いました。社会性の芽生え、そして言語的コミュニケーションの基盤となる共同注意を支援するために、現場のたくさんの介入方法について共有できました。また、「注意欠如多動症(ADHD)」について、そしてそれぞれの支援についてお話させていただきました。



菊池作業療法士には、「感覚の発達」についてお話いただきました。感覚のピラミッドや、基礎感覚について、そして、感覚のつまずきがあるときのような行動になるのか、それに対する具体的な支援について、実際の事例もまじえてお話いただきました。また、「感覚のフィルター」を通して、事例検討も行いました。それぞれの園にいる園児をイメージしながら、活発に意見交換がなされました。

ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。

文責 品川